

2023年11月、宮崎県北地域へ地域づくりの合同視察に行きました。



○農事組合法人高千穂かわのぼり（高千穂町）

平成12年より集落協定（中川上登集落協定）として活動をスタート。地域の田畑の維持を目的として、共同機械の導入や、共同作業を行っています。オペレーター組織を立ち上げ（後に法人化）、共同機械や使わなくなった農地を預かり、貸し出しをしているそうです。個人農家の機械所有の負担が減ったことに加え、新規就農者が機械を所有せず就農できるというメリットや、作りやすい田畑をまとめて貸すなどの工夫もできるようになったとのこと。地域の規模は大小あれど、真剣に地域のことを考えれば、いくらでもやりようはある！と、お話をされていました。お母さん達が作った味噌やきな粉を販売する「だごみや工房」も、若手が入ったことで、値段の見直しやweb販売もできるようになったそうです。



小田ちはるさん（小原区）
各団体の熱い信念と地道に続けている活動に触れて、心からじんわりと温められて、ふつふつと意欲も湧き上がりました。宮崎や美郷町の魅力を語る中で、地元の良さを再認識することができました。素敵なお縁を紡いでくれた今回の視察研修に感謝しています。

ちくせん4コマ



作いまふくとしこ（集落支援員）



1日目

○ぎおんの里づくり協議会（五ヶ瀬）

「ECO」と「福祉」を中心とした総合的な地域づくり活動を行っている団体。地域の拠点となっているのは旧鞍岡中学校。「くらの日」と称し週2回施設を無料開放し、この日に合わせて野菜などの物産販売や子どもたちとの交流も行っているそうです。また、「鞍岡大好き女子会」が結成され、毎月1回のコットンカフェやリサイクル品を集めて販売したり、生ごみの堆肥化にも取り組んでいるそうです。



ちょうどコットンカフェ open の日。綿（コットン）から糸を紡いで作品づくりをされていました。楽しそうに活動されているのが印象的でした。



↑生ごみを堆肥にする過程を見学しました

菊池邦彦さん（坂本区）
志を同じくする町外の方、また他地区のちくせんの方と話ができて、大きな刺激とモチベーションになりました。



info

情報発信

はじまっています

美郷町のちくせん事業公式おまとめサイトがあるんです！各地区の動画やInstagramも見れます。チェックしてみてください！



「ちくせんニュース」は、年4回の発行を予定しています。各地区からのお知らせなど、情報をお待ちしています。

西郷担当の支援員を募集中。
問い合わせは、企画情報課 66-3603 まで。

『ちくせん』 かわら版

2023 冬号

令和5年12月発行

美郷町企画情報課 電話：0982-66-3603

通算6号

News1

つながりミーティング

第2回

テーマは 空き家対策



9月27日 つながりミーティングを行いました。渡川、花水流、入下から、空き家対策の事例報告の後は、グループワークを実施。「空き家対策が進まないのは、『最初から傷みすぎていてもう住めない』と思い込んでいるのでは？」「家主さんの気持ちを大切にしなければ」などの課題を出した後、課題解決へのアイデアを出し合いました。参加者も多く、皆さんの熱意を感じました！



12月10日「空き家物件見学ツアー」開催。空き家バンクに登録されている「ちくせん物件」を見ながら、空き家紹介の流れやポイントを聞きました。

News2

地元学

花水流区にて開催

12月3～4日の2日間、日南市の20代を中心とする若者グループが花水流区を訪れました。「農林業」「地域づくり」「商業」に分かれ、地元案内人のお話をじっくり聞き、参加者の感じたこと、気づいたことなどをまとめたものを、地域の皆さんに聞いていただきました。



地区の方から

外からの目で花水流のことを見てもらい、自分でも知らなかったことがあって、見つめなおすことができた。

この地区は何もないと思っていたけど、発表を聞いて花水流はいいところだな~と思った。

News3

子どもたちのちくせん

西郷義務教育学校にて



「ちくせん事業」について、西郷義務教育学校6年生が、総合的な学習の時間を活用して学んでいます。「ちくせん事業」を通して、地域を本気で考える人を知り、地域課題を見つけ、地域のために自分ができていることを考えることで、思考力を高め、地域への愛着を育むことがねらいです。

実際に、入下区、峰区、水清谷区のちくせん実行委員会の方から伺った話を基に、自分たちが感じた地域課題に対し、どのような活動ができるか、毎回、活発な議論が行われています。今後、6年生が企画する活動に期待です！



小原

① スケッチ大会開催

9月10日、中小屋天文台にてスケッチ教室を開催しました。講師に北九州市の星野木綿氏をお招きしました。

② ぼけなくんイベント&マルシェ

12月17日、第2回ぼけなくん No.1 決定戦を行いました。会場では、マルシェも同時開催しました。マルシェは日向市に事前視察に行き、参考にしました。

① 特産品出荷

渡川マンマのお惣菜や渡川産米などを集め、毎週1回、日向市の直売所や道の駅とうごうまで出荷しています。

② 渡川カレンダー

地区の行事や写真でカレンダーを作り、地区住民や希望者に配りました。

③ ひえちぎり踊り

ちくせんで法被をつくり、「ひえちぎり唄全国大会」で踊りを披露。会場がおおいに盛り上がりました！



渡川

① ちくせん通信

美郷町で一番ちいさな行政区「長堀で暮らす」～半径300メートルの幸福論～ついに、ちくせん通信を発行しました！



② イルミネーションの設置

11月、各戸にイルミネーションを配布し、設置してもらいました。12月は通りや家々にイルミネーションが輝きます。1月末まで点灯中。見に来てね～



神門長堀

① 施設利用体験モニター事業

美郷北学園バレーボール部夏合宿の誘致(7月22日～23日)1泊2日で、施設の利用状況を体験してもらいました。施設利用に際しての感想を取りまとめ、施設整備の参考にします。

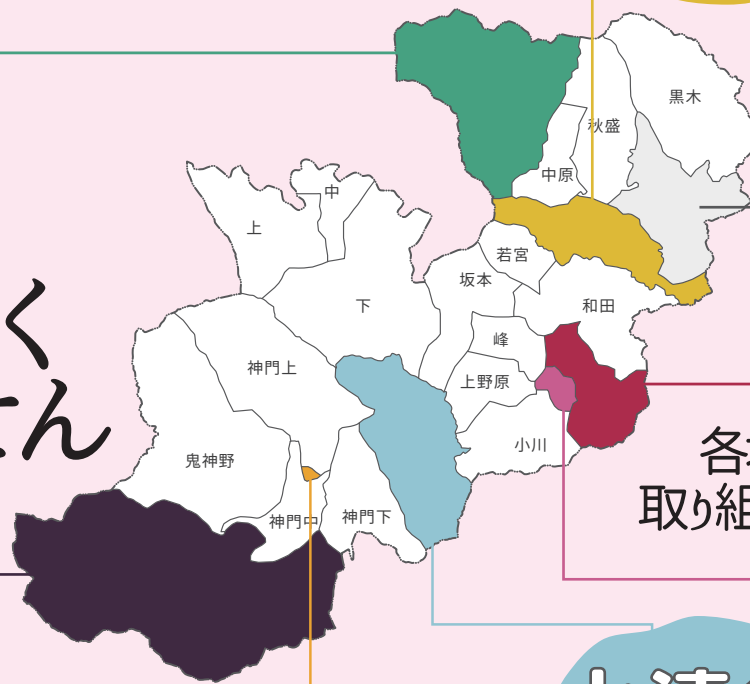
② 区民祭

(モルック&グラウンドゴルフ大会、懇親会)地域の元気を取り戻し、今後の地域活性化に繋げようと、区民祭を開催しました。レクリエーションの後に焼き肉と各家庭自慢の一品料理を持参しての懇親会で、楽しく温かい時間が流れました。



長野

ちくせん



各地区 取り組み紹介

水清谷

① キャンプ場遊水池導水作業

水清谷ふるさとオートキャンプ場の前にある遊水池への導水作業を実施しました。今までどおり水が来るようになりました。8月には指定管理2年目になる熊本県の「ヒカリトモリ 南阿蘇久木野キャンプ場」視察にも行きました。

② キャンプ場にいってみろかいイベント！

9月24日に、魚釣り、つかみどり、ジビエ振る舞い、水清谷米振る舞い、火おこし体験などのイベントを行いました。スタッフを含め218名の参加がありました！



入下

① 集いの広場

花畑プロジェクトでは、ひまわり畑に花を咲かせました。8月20日は、ラジオ体操&お散歩会も実施しました。10月、11月は例大祭しめ縄をつくりました。



② 情報発信

Tシャツと祭りのポスターを作成しました。



③ 定住促進

「哲子の住もう部屋」として着々と進行中。空き家調査や農地バンク事業での新しい農地の確認などを進めています。

花水流



① かかし村祭り

今年も、区民で案山子を作って設置し、周囲の遊休農地にコスモスの種まきをしました。11月12日は初めて「かかし村祭り」を開催。地域外の方に花水流をPRできました。

② 地元学の受け入れ

日南市から4名の方が来られ、「農林業」「商業」「むらづくり」のテーマで研修を行いました。多様な視点で見ていただき、地区の私たちが地域の良さを発見する機会になりました。

仮迫

① 空き家対策事業

空き家に関する情報収集と、10月11日に勉強会を行いました。仮迫区内の空き家件数は6件。1件は空き家管理者から区役員の方へ相談が入っています。勉強会では役場の空き家対策担当者に講師を依頼。地区外の空き家管理人の方にも声を掛け、参加していただきました。事業への理解が深まり、空き家家主と役場のつながりを作ることができました。

